



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 富田 圭潤

問合せ先責任者 (役職名) 執行役

(氏名) 高田 知行

TEL 03-5825-5075

定時株主総会開催予定日 平成24年6月27日

有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 34,522 | 0.9 | 1,182 | 13.5 | 1,187 | 4.1 | 2,737 | 331.5 |
| 23年3月期 | 34,207 | 15.6 | 1,041 | 168.0 | 1,140 | 163.1 | 634 | 807.7 |

(注) 包括利益 24年3月期 2,729百万円 (329.4%) 23年3月期 635百万円 (—%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利益 率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 24年3月期 | 11.60 | — | 80.6 | 17.7 | 3.4 |
| 23年3月期 | 2.69 | — | 37.1 | 18.7 | 3.0 |

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 一百万円 23年3月期 △3百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期 | 7,059 | 4,765 | 67.5 | 20.20 |
| 23年3月期 | 6,318 | 2,042 | 32.1 | 8.59 |

(参考) 自己資本 24年3月期 4,764百万円 23年3月期 2,027百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 24年3月期 | 2,318 | 12 | △10 | 3,528 |
| 23年3月期 | △222 | 528 | △5 | 1,207 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 25年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | 0 | 0.0 | 0.0 |

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 17,700 | △1.8 | 350 | △60.8 | 350 | △61.0 | 290 | △89.3 | 1.23 |
| 通期 | 36,700 | 6.3 | 890 | △24.7 | 890 | △25.0 | 770 | △71.9 | 3.26 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|---------------|--------|---------------|
| 24年3月期 | 235,987,091 株 | 23年3月期 | 235,987,091 株 |
| 24年3月期 | 61,554 株 | 23年3月期 | 61,554 株 |
| 24年3月期 | 235,925,537 株 | 23年3月期 | 235,925,588 株 |

(参考)個別業績の概要

平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-----|-------|------|---|------|---|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 320 | △24.6 | △155 | — | △149 | — | 1,923 | — |
| 23年3月期 | 424 | 75.7 | △78 | — | △67 | — | △531 | — |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | 8.15 | — |
| 23年3月期 | △2.25 | — |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|-------|-------|-------|-----|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 24年3月期 | 2,821 | 2,691 | 2,691 | 767 | 95.4 | 11.41 | 3.25 | |
| 23年3月期 | 2,764 | 2,691 | 2,691 | 767 | 27.8 | 11.41 | 3.25 | |

(参考) 自己資本 24年3月期 2,691百万円 23年3月期 767百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であります。この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表に対する監査手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、「添付資料」2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 2 |
| 2. 企業集団の状況 | 4 |
| 3. 経営方針 | 4 |
| 4. 連結財務諸表 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 継続企業の前提に関する注記 | 13 |
| (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 13 |
| (7) 表示方法の変更 | 15 |
| (8) 連結財務諸表に関する注記事項 | 16 |
| (セグメント情報等) | 16 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日）におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響から景気全般が後退しておりましたが、サプライチェーンが復旧し、生産活動が回復するとともに緩やかに持ち直しつつあるものの、円高や不安定な海外経済の影響により企業収益が減少するなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループが属する自動車業界における国内の新車販売は、上半期に震災の影響による減産や自粛ムードにより落ち込んだものの、下半期はメーカー各社の増産・増販にエコカー補助金制度再開の効果が重なり、年間販売台数で2年ぶりに前年度実績を上回りました。一方で、中古車市場は、上半期には復興需要により相場が高騰する場面もあったものの、下半期はオートオークション相場が低迷するなど不安定な市場環境で推移し、年間の中古車登録台数は6年連続で減少する結果となりました。

このような環境の中で、当社グループは経営施策として大都市圏を中心に8店舗を新規出店し、営業の効率化および収益性向上を図るとともに、自動車関連事業者会員組織「カーチス倶楽部」の会員の新規募集にも注力し、会員数は15,000社まで伸張いたしました。上半期においては、上記施策が功を奏し、前年を大幅に上回る業績を計上した一方で、下半期においては、中古車の国内流通台数が増加し、オートオークション市場の急激な相場下落の影響もあり、厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、売上高は34,522百万円（前年同期比0.9%増）、売上総利益は6,759百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1,182百万円（前年同期比13.5%増）、経常利益は1,187百万円（前年同期比4.1%増）となりました。また、当期純利益は、平成23年12月の税制改正の影響等により、繰延税金資産を166百万円取崩したものの、特別利益として訴訟損失引当金戻入額を1,799百万円計上したことで2,737百万円（前年同期比331.5%増）となり、前年度を大幅に上回る結果となりました。

なお、当社グループは当連結会計年度より単一セグメントとなりましたので、セグメントの業績については記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、7,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ741百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加額1,815百万円、受取手形及び売掛金の減少額520百万円、商品の減少額311百万円、繰延税金資産の減少額166百万円などによるものであります。

負債合計は、2,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,981百万円減少いたしました。主な要因は、訴訟損失引当金の減少額1,871百万円、閉鎖店舗引当金の減少額244百万円、支払手形及び買掛金の減少額26百万円などによるものであります。

純資産合計は、4,765百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,722百万円増加いたしました。主な要因は、当期純利益を2,737百万円計上したことによりです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、前年同期と比べ2,321百万円増加し、残高は3,528百万円となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益は2,989百万円となり、訴訟損失引当金の減少額1,871百万円、閉鎖店舗引当金の減少額244百万円のマイナス要素があったものの、売上債権の減少額520百万円や訴訟の判決による拘束性預金の減少額500百万円、たな卸資産の減少額312百万円などのプラス要素があったことにより、結果として、2,318百万円のプラスとなりました。(前年同期は222百万円のマイナス)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出64百万円、敷金及び保証金の差入による支出54百万円などのマイナス要因があったものの、敷金及び保証金の回収による収入63百万円、投資有価証券売却による収入44百万円、有形固定資産売却による収入40百万円などのプラス要因があったため、結果として12百万円のプラスとなりました。(前年同期は528百万円のプラス)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出10百万円があったことにより、結果として、10百万円のマイナスとなりました。(前年同期は5百万円のマイナス)

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりです。

| 項目 | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 | 平成22年3月期 | 平成23年3月期 | 平成24年3月期 |
|----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率(%) | 54.7 | 20.5 | 23.7 | 32.1 | 67.5 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 100.5 | 87.5 | 116.5 | 100.8 | 96.9 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%) | — | 5.3 | — | — | — |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ | — | 1,346.0 | — | — | — |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象にしております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益分配につきましては、当社は株主各位に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のため内部留保を確保しつつ、安定的に適正な利益還元の実行を基本方針としております。

当期におきましては、業績予想を上回る当期純利益を計上するに至りました。しかしながら累積損失の一掃には至っておらず、誠に遺憾ではございますが、配当を見送らざるを得ない状態となっております。

来期以降は早期の配当の実施に向け、より具体的な検討を進めると共に、収益の拡大に邁進してまいります。

(4) 次期見通しについて

我が国の経済は、欧州財政危機や円高の継続、原油高などの影響から、本格的な景気回復の時期については不透明な状況のまま推移するものと思われます。また、当社グループが属する自動車業界においても、オートオークション市場の流通台数が増加し、相場低迷の懸念から不安定な状況が続くことが見込まれます。

このような厳しい市場環境の中でも新規店舗出店および人材育成に注力し、安定した収益が確保できる体制を構築してまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高36,700百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益890百万円(前年同期比24.7%減)、経常利益890百万円(前年同期比25.0%減)、当期純利益770百万円(前年同期比71.9%減)となる見込みであります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成23年6月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

（1）会社の経営の基本方針、（2）目標とする経営指標、（3）中長期的な会社の経営戦略、（4）会社の対処すべき課題については、平成23年3月期決算短信（平成23年5月13日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.carchs-hd.com/>

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.tse.or.jp/listing/index.html>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,717,912 | 3,533,610 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,059,445 | 538,618 |
| 商品 | 1,988,900 | 1,677,005 |
| 貯蔵品 | 2,386 | 1,510 |
| 繰延税金資産 | 329,594 | 163,511 |
| その他 | 154,001 | 176,199 |
| 貸倒引当金 | △25 | △155 |
| 流動資産合計 | 5,252,215 | 6,090,299 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 841,775 | 888,924 |
| 減価償却累計額 | △499,299 | △558,847 |
| 建物及び構築物 (純額) | 342,476 | 330,076 |
| 土地 | 5,317 | 0 |
| 建設仮勘定 | 1,050 | — |
| その他 | 101,059 | 106,028 |
| 減価償却累計額 | △75,310 | △84,262 |
| その他 (純額) | 25,749 | 21,765 |
| 有形固定資産合計 | 374,592 | 351,842 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 5,110 | — |
| その他 | 36,101 | 28,339 |
| 無形固定資産合計 | 41,212 | 28,339 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 67,024 | 25,419 |
| 破産更生債権等 | 6,818,012 | 6,821,072 |
| 差入敷金保証金 | 570,931 | 552,049 |
| その他 | 9,176 | 8,781 |
| 貸倒引当金 | △6,814,862 | △6,817,922 |
| 投資その他の資産合計 | 650,282 | 589,400 |
| 固定資産合計 | 1,066,088 | 969,583 |
| 資産合計 | 6,318,303 | 7,059,882 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (平成24年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 486,454 | 460,360 |
| 未払金 | 391,187 | 433,803 |
| 短期借入金 | 12,897 | — |
| 未払法人税等 | 29,988 | 92,845 |
| 訴訟損失引当金 | 1,871,615 | — |
| 債務保証損失引当金 | 23,151 | — |
| 閉鎖店舗引当金 | 794,300 | 549,313 |
| 製品保証引当金 | 31,756 | 39,208 |
| 修繕引当金 | 9,655 | — |
| その他 | 477,554 | 548,985 |
| 流動負債合計 | 4,128,562 | 2,124,516 |
| 固定負債 | | |
| 預り保証金 | 4,550 | 4,550 |
| 繰延税金負債 | 22,459 | 24,246 |
| 資産除去債務 | 118,640 | 140,418 |
| その他 | 1,505 | 888 |
| 固定負債合計 | 147,154 | 170,103 |
| 負債合計 | 4,275,717 | 2,294,620 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,447,805 | 14,447,805 |
| 資本剰余金 | 7,555,702 | 7,555,702 |
| 利益剰余金 | △19,972,231 | △17,235,162 |
| 自己株式 | △3,753 | △3,753 |
| 株主資本合計 | 2,027,522 | 4,764,591 |
| 少数株主持分 | 15,062 | 670 |
| 純資産合計 | 2,042,585 | 4,765,262 |
| 負債純資産合計 | 6,318,303 | 7,059,882 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 34,207,484 | 34,522,929 |
| 売上原価 | 27,587,876 | 27,763,234 |
| 売上総利益 | 6,619,608 | 6,759,694 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,578,239 | 5,577,414 |
| 営業利益 | 1,041,369 | 1,182,280 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 556 | 561 |
| 受取配当金 | 265 | 230 |
| 受取手数料 | 2,704 | 2,671 |
| 受取保証料 | 3,964 | 1,888 |
| 還付消費税等 | 15,845 | — |
| 助成金収入 | 22,982 | — |
| 負ののれん償却額 | 48,103 | — |
| 協賛金収入 | 3,514 | 2,614 |
| 雑収入 | 17,533 | 4,146 |
| 営業外収益合計 | 115,470 | 12,112 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 617 | 206 |
| 持分法による投資損失 | 3,149 | — |
| 支払保証料 | 3,814 | 2,054 |
| 盗難損失 | — | 1,333 |
| 修理費 | 2,143 | 1,905 |
| 雑損失 | 6,290 | 1,829 |
| 営業外費用合計 | 16,017 | 7,329 |
| 経常利益 | 1,140,822 | 1,187,062 |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 31,507 | — |
| 固定資産売却益 | 21,923 | 4,955 |
| 貸倒引当金戻入額 | 19,363 | — |
| 償却債権取立益 | 4,634 | — |
| 投資有価証券売却益 | 2,519 | 15,964 |
| 訴訟損失引当金戻入額 | — | 1,799,613 |
| 債務保証損失引当金戻入額 | — | 3,701 |
| 債務消滅益 | — | 29,297 |
| 特別利益合計 | 79,947 | 1,853,532 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 特別損失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 3,059 |
| 投資有価証券売却損 | 6,655 | 880 |
| 投資有価証券評価損 | 149,914 | 11,840 |
| 固定資産除却損 | 5,979 | 374 |
| 減損損失 | 490,714 | 16,840 |
| 租税公課 | 26,383 | — |
| 災害による損失 | 55,041 | — |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 23,151 | — |
| 訴訟関連損失 | 36,693 | 17,626 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 53,293 | — |
| 特別損失合計 | 847,828 | 50,620 |
| 税金等調整前当期純利益 | 372,941 | 2,989,975 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 44,533 | 92,775 |
| 法人税等調整額 | △307,135 | 167,870 |
| 法人税等合計 | △262,602 | 260,646 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 635,543 | 2,729,328 |
| 少数株主利益又は少数株主損失 (△) | 1,283 | △7,740 |
| 当期純利益 | 634,260 | 2,737,068 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 635,543 | 2,729,328 |
| 包括利益 | 635,543 | 2,729,328 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 634,260 | 2,737,068 |
| 少数株主に係る包括利益 | 1,283 | △7,740 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 14,447,805 | 14,447,805 |
| 当期末残高 | 14,447,805 | 14,447,805 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 7,555,702 | 7,555,702 |
| 当期末残高 | 7,555,702 | 7,555,702 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | △20,606,492 | △19,972,231 |
| 当期変動額 | | |
| 当期純利益 | 634,260 | 2,737,068 |
| 当期変動額合計 | 634,260 | 2,737,068 |
| 当期末残高 | △19,972,231 | △17,235,162 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △3,749 | △3,753 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △3 | — |
| 当期変動額合計 | △3 | — |
| 当期末残高 | △3,753 | △3,753 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 1,393,266 | 2,027,522 |
| 当期変動額 | | |
| 当期純利益 | 634,260 | 2,737,068 |
| 自己株式の取得 | △3 | — |
| 当期変動額合計 | 634,256 | 2,737,068 |
| 当期末残高 | 2,027,522 | 4,764,591 |
| 少数株主持分 | | |
| 当期首残高 | 8,910 | 15,062 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 6,152 | △14,392 |
| 当期変動額合計 | 6,152 | △14,392 |
| 当期末残高 | 15,062 | 670 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 1,402,176 | 2,042,585 |
| 当期変動額 | | |
| 当期純利益 | 634,260 | 2,737,068 |
| 自己株式の取得 | △3 | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 6,152 | △14,392 |
| 当期変動額合計 | 640,408 | 2,722,676 |
| 当期末残高 | 2,042,585 | 4,765,262 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 372,941 | 2,989,975 |
| 減価償却費 | 132,042 | 90,182 |
| のれん償却額 | 1,703 | 5,466 |
| 負ののれん償却 | △48,103 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △137,767 | 3,189 |
| 修繕引当金の増減額 (△は減少) | 9,655 | △9,655 |
| 債務保証損失引当金の増減額 (△は減少) | 23,151 | △23,151 |
| 閉鎖店舗引当金の増減額 (△は減少) | △313,287 | △244,987 |
| 訴訟損失引当金の増加額 (△は減少) | — | △1,871,615 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | 1,824 | 7,451 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 53,293 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △821 | △791 |
| 支払利息 | 617 | 206 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 149,914 | 11,840 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | 4,135 | △15,084 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 3,149 | — |
| 有形固定資産除却損 | 5,915 | 374 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △21,923 | △4,955 |
| 無形固定資産除却損 | 64 | — |
| 前期損益修正損益 (△は益) | △31,507 | — |
| 減損損失 | 490,714 | 16,840 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △270,400 | 520,827 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △425,064 | 312,771 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △20,624 | △26,093 |
| 破産更生債権等の増減額 (△は増加) | 118,429 | △3,059 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 13,866 | 44,621 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 15,300 | 41,207 |
| その他 | 210,519 | 2,283 |
| 小計 | 337,743 | 1,847,843 |
| 利息及び配当金の受取額 | 725 | 791 |
| 利息の支払額 | △617 | △206 |
| 訴訟の判決による拘束性預金の増減額 (△は増加) | △500,000 | 500,000 |
| 法人税等の支払額 | △60,008 | △29,988 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △222,158 | 2,318,439 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 10,000 | 5,400 |
| 定期預金の預入による支出 | △10,400 | △1 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 13,372 | 44,386 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △36,789 | △64,507 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 400,805 | 40,000 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △12,300 | △5,362 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △1,295 | △8,660 |
| 出資金の払込による支出 | △10 | △800 |
| 差入敷金保証金増加による支出 | △5,117 | △54,112 |
| 差入敷金保証金減少による収入 | 22,712 | 63,322 |
| 預り保証金の返還による支出 | △1,000 | — |
| CMSによる寄託金に関する破産配当による収入 | 212,992 | — |
| 資産除去債務の履行による支出 | △65,000 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 249 | — |
| 連結子会社株式の追加取得に伴う支出 | — | △7,008 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 528,221 | 12,656 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 10,000 | — |
| 短期借入金の返済による支出 | △15,000 | △10,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △3 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △5,003 | △10,000 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 301,059 | 2,321,096 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 906,453 | 1,207,512 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,207,512 | 3,528,608 |

継続企業の前提に関する注記

| |
|--|
| 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
| 該当事項はありません。 |

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--|---|
| 1 連結の範囲に関する事項 | 連結子会社の数 4社 (1) 主要な連結子会社の名称 株式会社カーチス、株式会社カーチスコールセンター、株式会社タカトク、株式会社カーチス倶楽部 (2) 主要な非連結子会社の名称等 |
| 2 持分法の適用に関する事項 | 持分法適用の関連会社数 なし |
| 3 連結子会社の事業年度等に関する事項 | 連結子会社の決算日は以下のとおりであります。 株式会社カーチス、株式会社カーチスコールセンター、株式会社カーチス倶楽部・・・3月31日 株式会社タカトク・・・12月31日 連結財務諸表の作成に当たって、株式会社タカトクについては当該事業年度にかかる財務諸表を基礎としております。ただし、決算日と連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っております。 |
| 4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 | たな卸資産 通常の販売目的で保有する棚卸資産 個別法による原価法(連結貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法によっております) 時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。 |
| (2) 重要な減価償却資産の減価償却方法 | ① 有形固定資産 定率法によっております。 平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。また、平成19年4月1日以降に取得した減価償却資産については、改正後の法人税法に基づく定率法を採用しております。定期借地権契約による借地上の構築物等については、耐用年数を定期借地権の残存期間、残存価額を零とした定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 3年～45年 ② 無形固定資産(リース資産を除く)及び長期前払費用 定額法によっております。 ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により規則的な償却を行っております。 |

| | 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
|--|---|
| (3) 重要な引当金の計上基準 (4) のれんの償却方法及び償却期間 (5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 (6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項 | ③ リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 ① 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 ② 閉鎖店舗引当金 店舗閉鎖に伴う費用損失に備えるため、今後の発生見込額を計上しております。 ③ 製品保証引当金 保証期間内の製品保証費用の発生に備えるため、過去の実績に基づき計上しております。 のれん及び負ののれんの償却については、2年の定額法による償却を行っております。 手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、且つ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなっております。 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。 連結納税制度 連結納税制度を適用しております。 |

表示方法の変更

| |
|--|
| 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
| (連結損益計算書) |
| 1 前連結会計年度において、「営業外収益」の「雑収入」に含めていた「受取手数料」、「受取保証料」、「協賛金収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。 この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「雑収入」に表示していた27,717千円は、「受取手数料」2,704千円、「受取保証料」3,964千円、「協賛金収入」3,514千円、「雑収入」17,533千円と組替えております。 |
| 2 前連結会計年度において、「営業外費用」の「雑損失」含めていた「修理費」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。 この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「雑損失」に表示していた8,434千円は、「修理費」2,143千円、「雑損失」6,290千円と組替えております。 |

追加情報

| |
|---|
| 当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) |
| (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) |
| 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。 |

注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当連結会計年度より、前連結会計年度に報告セグメントとしておりました、不動産関連事業は、主たる売上である駐車場賃貸収入の売上等が減少したため、当連結会計年度より自動車関連事業の単一セグメントといたしました。

なお、変更後の区分によるセグメント情報は、記載を省略しております。

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-------------|-------------|------------|--------------|-----------------------------|
| | 自動車 関連事業 | 不動産 関連事業 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 34,087,260 | 120,224 | 34,207,484 | — | 34,207,484 |
| 計 | 34,087,260 | 120,224 | 34,207,484 | — | 34,207,484 |
| セグメント利益 | 1,113,803 | 117,870 | 1,231,673 | △190,303 | 1,041,369 |
| セグメント資産 | 4,653,944 | 15,691 | 4,669,635 | 1,648,667 | 6,318,303 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 121,902 | 10,139 | 132,041 | — | 132,041 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 50,689 | 3,333 | 54,023 | — | 54,023 |

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去312,000千円と全社費用△502,303千円であります。

資産の調整額に含めた主なものは、現金及び預金1,589,959千円、投資有価証券67,024千円であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に保有している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

| | 自動車関連事業 | 不動産関連事業 | 合計 |
|------|---------|---------|---------|
| 減損損失 | 8,325 | 482,388 | 490,714 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

| | 自動車関連事業 | 不動産関連事業 | 合計 |
|-------|---------|---------|-------|
| 当期償却額 | 1,703 | — | 1,703 |
| 当期末残高 | 5,110 | — | 5,110 |

【報告セグメントごとの負ののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

平成22年4月1日前行われた企業結合により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

（千円）

| | 自動車関連事業 | 不動産関連事業 | 合計 |
|-------|---------|---------|--------|
| 当期償却額 | 48,103 | — | 48,103 |
| 当期末残高 | — | — | — |

（1株当たり情報）

| 前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日） | | 当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | |
|--|-------|--|--------|
| 1株当たり純資産額 | 8.59円 | 1株当たり純資産額 | 20.20円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 2.69円 | 1株当たり当期純利益金額 | 11.60円 |

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） |
|------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益（千円） | 634,260 | 2,737,068 |
| 普通株主に帰属しない金額（千円） | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益（千円） | 634,260 | 2,737,068 |
| 期中平均株式数（株） | 235,925,588 | 235,925,537 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。